

形成外科

【一般目標 (GIO)】

形成外科では、外科・救急科で必要な知識、技能、診療態度を習得したものがおもに救急外科に必要な形成外科的知識、技能、態度を身につける

【行動目標 (SB0 s)】

- ① 形成外科について理解できる
(どのような疾患を扱い、どのような治療を行うか)
- ② 系統的問診法による正確で十分な病歴聴取ができる
- ③ 形成外科に必要な各種放射線検査 (X線、CT、MRI など) を理解できる
- ④ 形成外科的に必要な解剖学的知識を習得し、正確に診断・記載ができる
- ⑤ 術前、術後の管理を理解できる
- ⑥ 形成外科的外傷 (とくに顔面外傷) の救急処置ができる
- ⑦ 形成外科諸手術の助手、簡単な手術の執刀を指導のもと行える
- ⑧ 形成外科的縫合法を理解し、指導のもと行える
- ⑨ 手術後や縫合後のドレッシング (ガーゼ保護など) の重要性を理解し、実施できる
- ⑩ 顔面骨骨折の診断に必要な解剖学的知識、診断材料 (理学所見、放射線検査など)、治療方法を理解できる

【研修方略 (LS)】

- ① 病棟や救急外来での実務研修 (On-the-Job Training : OJT) を行なう
- ② 指導医・主治医の指導の下、患者の診察や治療計画に参加する
- ③ 指導医・主治医の指導の下、手術研修を行なう

【研修評価 (Ev)】

- ① 自己評価：形成外科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

※原則として初期臨床研修2年次より選択可能とする

【代表的経験処置】

皮膚・皮下腫瘍の切除手術の助手 植皮・皮弁手術の助手
顔面外傷の初期対応

【週間スケジュール】【形成外科】

	AM	PM	カンファレンス
月	外来診療 回診	手術・回診 救急対応	褥瘡対策委員会（月 1）
火	外来診療	回診 救急対応	
水	外来診療 手術	手術	
木	外来診療 回診	手術 救急対応	
金	外来診療	褥瘡回診 回診 救急対応	褥瘡カンファ